

地域講演会「考える、土砂災害」

～和歌山発 最新情報通信技術で身を守る～ を開催

平成29.10.07
和歌山県土砂災害啓発センター

地域住民の皆様が土砂災害について考え、いざという時の安全かつ迅速な避難に役立てて頂くことを目的として、和歌山県土砂災害啓発センターが県内各地で地域講演会を開催します。その第2回目として10月7日に有田川町において講演会を開催しました。

1. 主催者挨拶

和歌山県土整備部 永田河川・下水道局長が挨拶を行いました。



2. 特別講演

和歌山大学災害科学教育研究センターの秋山演亮教授より、最新の情報通信技術を防災に生かすアイデア等について、ご講演いただきました。



会場内の様子



3. 発表

- ・国土交通省近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センターの木下篤彦氏から有田川流域における土砂災害に関する調査研究活動の紹介をいただきました。
- ・和歌山県土砂災害啓発センターの坂口所長が有田地域の砂防事業について発表を行いました。



大規模土砂災害対策技術センターの木下篤彦氏



和歌山県土砂災害啓発センターの坂口所長

4. 閉会挨拶

開催地である有田川町の竹中総務課長よりご挨拶いただきました。



有田川町の竹中総務課長



展示スペース

開催日時:平成29年10月7日(土)13:30~15:45
会場:有田川町金屋文化保健センター
主催:和歌山県
協力:国土交通省近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センター
有田川町
参加者:約120名